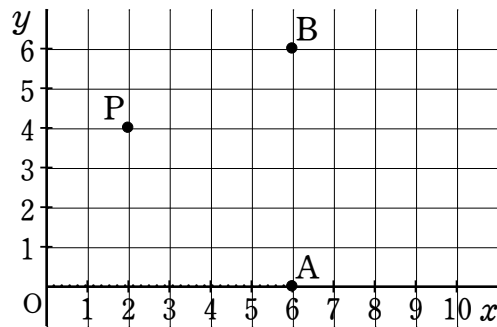


入試対策プリント（確率）10日目

下の図のように、縦、横が等しい間隔の座標平面上に2点A (6, 0) , B (6, 6) がある。大小2つのサイコロを同時に1回投げるとき、大きいサイコロの目を a 、小さいサイコロの出た目を b とし、点Pの座標を (a, b) とする。

例えば、下の図の点Pは、大きいサイコロの目が2、小さいサイコロの目が4のときを表したものである。

このとき、次の各問いに答えなさい。ただし、それぞれのサイコロの1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。 (20. 富山)



- (1) 点Pが線分OB上にある確率を求めなさい。
- (2) $\triangle OAP$ が直角三角形となる確率を求めなさい。
- (3) 線分OPの長さが4以下となる確率を求めなさい。